

3月1日[日]～5月31日[日]

Topics 県政の動き

写真入りで紹介

3月19日(木)
■ かがしま林業大学校修了式

3月24日(火)
■ 漁業指導取締兼調査船
「おおすみ」竣工披露式

3月26日(木)
■ 県防災会議

3月27日(金)
■ 株式会社ホンダモビリティ九州と
「災害時における車両の貸与及び
給電等に関する協定」締結

3月28日(土)
■ 令和7年産荒茶生産量日本一
達成記念感謝祭

4月9日(木)～15日(水)
■ 米国東部・中南部知事トップセールス

4月17日(金)
■ 鹿児島県高規格幹線道路
建設促進協議会総会

4月21日(火)
■ 始良家畜保健衛生所落成式

4月23日(木)
■ 鹿児島県開発促進協議会総会

4月25日(土)
■ 川内港唐浜地区国際物流
ターミナル供用式

5月11日(月)
■ 全国和牛能力共進会鹿児島県
推進協議会通常総会
■ 春の叙勲伝達式

5月12日(火)
■ 県コミュニティづくり推進協議会総会

5月14日(木)
■ 鹿児島空港国際化促進協議会総会

5月15日(金)
■ 国民スポーツ大会強化指定証授与式



3月24日(火曜日)

漁業指導取締兼調査船 「おおすみ」竣工披露式

令和6年度から建造を進めていた漁業指導取締兼調査船「おおすみ」が完成し、県内外の関係者を迎え、竣工披露式を開催しました。

全長40メートル、総トン数111トンと、歴代「おおすみ」の中では最大規模となっており、暗視装置付き海上監視カメラ等の最新機器を搭載し、漁業関係法令違反の取り締まりや調査などを強化します。

新「おおすみ」が、今後の本県の水産資源の保護と漁業秩序のさらなる維持に貢献してくれるものと期待しています。

3月28日(土曜日)

令和7年産荒茶生産量 日本一達成記念感謝祭

茶業関係者のため努力により、荒茶生産量が、昨年に引き続き全国一位となったことを記念し、鹿児島県茶業会議所主催の感謝祭が開催されました。

県内各地の生産者や茶商によるお茶の試飲・販売やおいしいお茶の淹れ方体験ができる百円茶屋なども行われ、多くの来場者でにぎわいました。

日本一の産地として、国内外における「かごしま茶」の認知度向上と、本県の茶業のさらなる発展を期待しています。



4月9日(木曜日)～15日(水曜日)

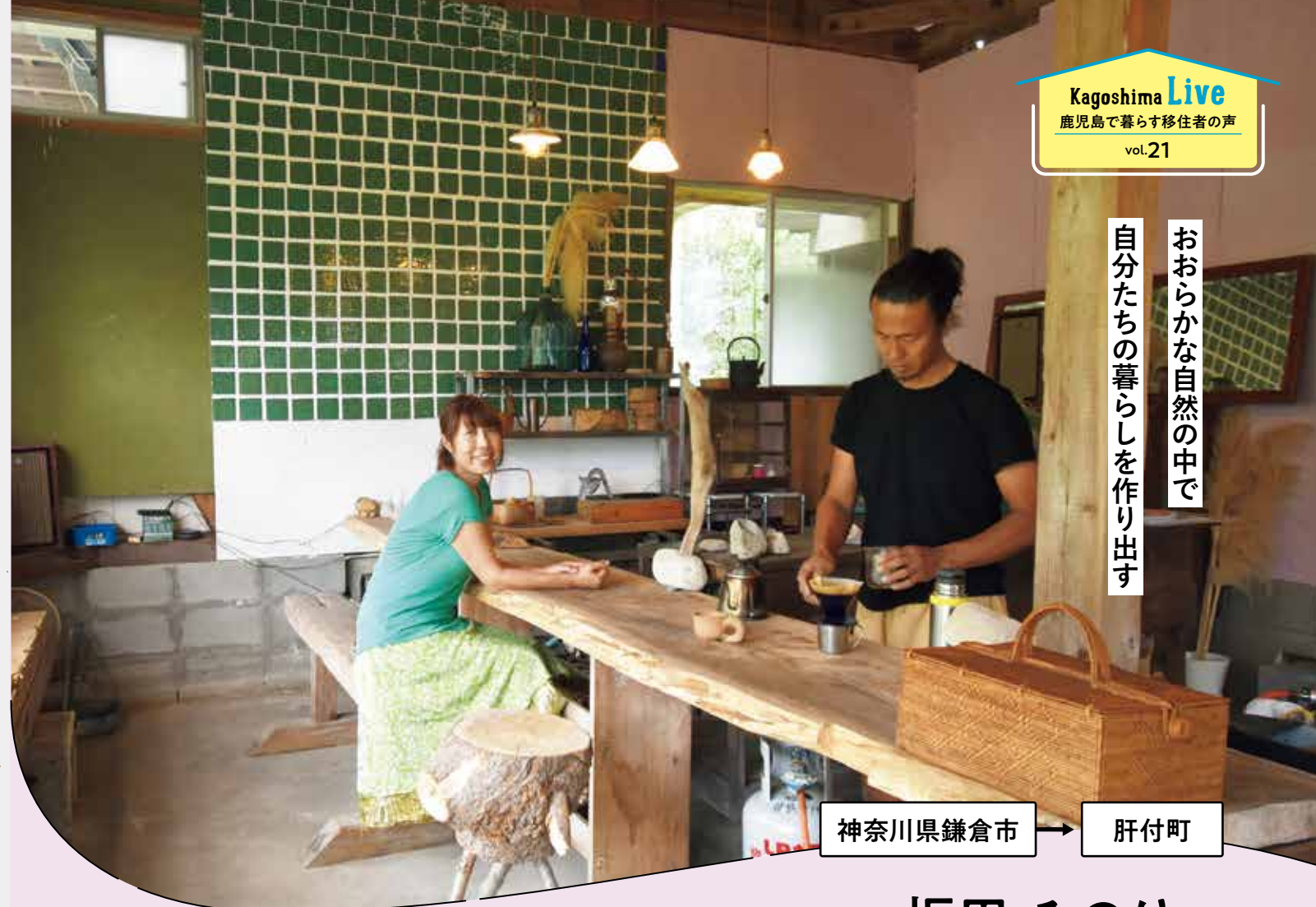
米国東部・中南部 知事トップセールス

米国、特に東部・中南部での販路拡大を図るため、テキサス州やワシントンDCなどを訪問し、現地輸入事業者等との意見交換や、大使公邸でのレセプション、全米桜祭りでの県産品・観光PRを行いました。



現地メディアの報道もあって、本県の魅力を広くPRするとともに、販路拡大に向けた現地キーパーソンとの人脈も得られました。

今回の渡航で得た人脈や知見を活かし、さらなる販路開拓や誘客促進に取り組んでまいります。



Kagoshima Live
鹿児島で暮らす移住者の声
vol.21

おおらかな自然の中で
自分たちの暮らしを作り出す

神奈川県鎌倉市 → 肝付町

岸良リトリート 代表 坂田みのりさん



「ででスコ」・「ででこしょう」
と辺塚だいたい

移住前に通っていたカフェのオーナーは岸良に縁のある方で、そこで「でで」に出会いました。香りが好きで印象に残っていて、移住先の候補になったきっかけに。

移住先との出会いはいか

移住先に肝付町岸良を選んだ理由は、「ここなら自分たちの暮らしを作っていける」と感じたからです。山も海もあり、手つかずの自然が残る、他の地域にはない空気感に惹かれました。

移住のきっかけは、2011年の東日本大震災。便利な生活の裏にある脆さを感じ、「自分たちの力で安心して暮らすには」と考えるようになり、また、夫婦ともに海外で電気や水のない環境を経験していたこともあり、大自然と共に暮らすイメージも持っていました。

そこで、看護師の仕事の続けながら3～4年かけて移住先を探し、長女が2歳、私は臨月というタイミングで移住しました。

現在は、辺塚だいたい※を使った調味料「ででスコ」や「ででこしょう」を



働き方はどのように
変わりましたか？

仕事は作り出すものという意識になりました。夫は英語の指導員として地域の学校にも関わっており、暮らしと仕事のよいバランスを保てていると感じています。

はじめ、身近な自然を生かした加工品の製造や果実の栽培などをしていきます。どれも暮らしの延長から生まれたもので、「やってみたい」という気持ちを大切にしながら一つ一つ形にしています。

自然と向き合い、自分たちのペースで暮らしながら、「岸良リトリート」という、人が集まる場づくりにも取り組んでいます。ここでは年1回、アーティストを呼んでライブを開催しています。これからも長く、無理なく場づくりを続けることで、岸良を訪れる人を迎え入れる側になれるといいなと思っています。

※肝付町の一部と南大隅町佐多の町境周辺の辺塚集落に古くから自生・栽培していたかんきつ。地元では「でで」と呼ばれ、爽やかな香りと酸味が特徴。

鹿児島への移住についてもっと知りたい方は、鹿児島県移住・交流ポータルサイト「かごしま移住ネット」へ！

かごしま移住ネット

検索



詳しくはこちら

